

安倍9条改憲NO！ 改憲発議に反対する全国緊急署名 各地でこんな取り組みが ⑦

2020年4月12日

安倍9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 ☎03-3221-4668

安倍9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名推進集中期間／4月2～12日

宮城県 手紙で親戚・友人から発議反対署名 440人分 95歳の元労組委員長

元宮城県高教組委員長のAさんは、安倍9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名用紙を自身の手紙をつけて郵送し協力を訴えています。

95枚の用紙が返送され、署名数は440人にのぼっています。

Aさんが送った相手は友人・知人・親戚など年賀状のやり取り先。95歳になるAさんは、「訪問や街頭の署名行動も大切だが、今はなかなか難しい。手紙をだすのは私のような高齢者でもできる」と語っています。

居住している高齢者住宅内でもサークルの仲間に訴えています。

青森県 「コロナ便乗改憲やめよ」 青森市・9条を守る茶屋町の会

青森市で活動する9条を守る茶屋の会は4月9日、雨が降り冷え込む中、市内で改憲発議阻止の街頭宣伝署名行動を取り組みました。

6人が参加した行動では、「平和憲法を守ろう」「STOP 改憲発議」などの横断幕を掲げ、門倉昇同会会長らが『「自粛」による休業、退職へのまともな補償を』、「コロナに乗じた改憲の動きは許さない」、「改憲発議阻止のため、改憲発議反対署名で、安倍改憲ノーの声を強めよう」などと訴えました。

徳島県 改憲止めよう・発議許すな！スタンディング 九条の会徳島

九条の会徳島は4月9日朝、23人が参加し、徳島駅前元町交差点で「改憲止めよう！発議許すな！」のスタンディング宣伝を行いました。「安倍9条改憲許すな！」「守ろう憲法」や長年同会が掲げる「I♡憲法」などの横断幕やプラカードでアピール。

「子どもたちが戦争にいかなくてすむように、将来のために平和を守ってほしい」「コロナ問題で大変な時期だが9条を守る活動は続けなければ」と声をかけあい、通りかかったダンプカーからはクラクションを鳴らして手を振る激励もありました。

岩手県 「アベ政治を許さない」「軍備よりコロナ対策を」 県革新懇

岩手県革新懇は4月3日、盛岡市大通で毎月取り組んでいる「アベ政治を許さない」宣伝行動で、改憲発議反対署名を訴えました。

署名した女性（72歳）は「公民館が4月貸出中止となり、サークル活動がとまってしまった」、「安倍首相は、マスクを配るより困った人に直接的に支援することが必要」と実情や思いを語り、医療系専門学校の19歳の学生は「実習でマスクと消毒液を使うが不足している。今後どうなるか」と不安を述べました。

「軍備よりもコロナ対策が先だ」「野党の連合政権をつくろう」などのコールを響

かせました。

福島県 改憲発議ノー アベ政治を許さない 憲法を守る白河共同センター

憲法を守る白河共同センターが呼びかけ 4月3日、白河市内でスタンディングを取り組みました。

「感染の急速な拡大で医療体制の危機が生まれている。そんな中でも安倍首相は9条改憲の野望を捨てていない。署名運動と国民世論で改憲発議を阻止しよう」の訴えに、高齢の女性が「新型コロナで暮らしも商売も大変。10%の消費税はすぐ引き下げてほしい」と話しかけてきました。

東京都 67回目の署名行動 短時間実施 戦争はいやだ調布市民の会

戦争はいやだ調布市民の会は、4月3日13時から20分間、署名行動に取り組みました。全国市民アクションが提起した集中期間（4月2日～12日）の呼びかけに呼応するものです。

通算67回目となったこの日の署名行動には10人が参加し、寄せられた署名は10人と上々の結果でした。

「安倍政権は、大軍拡、大企業支援には躊躇なく国民の税金を使うのに、コロナ禍で苦しむ国民には『自粛』を求めるばかり、国民の困難への支援と補償は渋り続けている」「こんな政権に改憲をさせていいのでしょうか」との訴えに耳を傾け、署名してくれる市民は、決してコロナに萎縮していないことを確認できる行動となりました。

行動後には、逆境の中で暮らし・人権・平和・民主主義を守るアクションをどう進めるかを相談しました。

感染拡大が続く間は『集団での署名行動』を自粛し、個人で郵便、メール、電話、ファックスなどで署名を訴え、集めること、チラシを活用し『いのちと暮らしを守る政治への転換を』を訴えること、当面の行動計画、などを確認しました。

（戦争はいやだ調布市民の会メールニュース「伝言板」647号4月3日付から）

石川県「アベ政治許さない」「ストップ改憲発議」 県共同センター・憲法会議

戦争する国づくりストップ！憲法を守りいかす共同センターと石川憲法会議は4月3日、金沢市内で「ストップ改憲発議」の横断幕、のぼりでアピール、「安倍9条改憲NO!」のチラシを配布し、改憲発議を許さない、と宣伝しました。

参加者した4人は交代でマイクを握り、「新型コロナウイルスが猛威をふるうなか、国民の命と暮らしを守る政治が必要。自粛をいうなら補償を一体に」、「9条を変えて戦争する国に変えるのではなく、憲法を生かし、特に25条にもとづいて平和といのち・暮らしを守るのが政治・政府の責任」などと訴えました。チラシを受け取り対話した女性は、「新型コロナで大変なのに戦争する国になどになったら日本はダメになる、沈没する」と語りました。

愛知県 アベ政治を許さない 課題山積 名古屋市・安保法制廃止瑞穂の会

名古屋市瑞穂区で活動する**安保関連法廃止 戦争させない瑞穂の会**は4月3日、コロナ感染拡大防止を配慮して、「屋外、少人数、短時間」でと、区内でスタンディングアピールしました。参加は14人。

「大きな集会はできないが、戦争法廃止、改憲発議反対、『桜を見る会』疑惑、東京高検幹事長定年延長問題、モリカケ問題など山積の問題に言うべきことは言わないといけない」「アベ政治をストップさせよう」と見崎徳弘共同代表が訴えました。

三重県 アベ政治告発 命守る政治を 憲法を守り生かすみんなの会/共同センター

憲法を守り生かすみんなの会・津と憲法共同センター・みえは4月3日、津市まん中広場に6人、中勢バイパス交差点に5人が参加し、スタンディング宣伝を行い、「医療崩壊、防ぐてだてを」などと訴え、発議反対緊急署名の協力を呼びかけました。

「コロナの蔓延で不安だ。高齢者が安心して暮らせるような対策をとってほしい」と署名する人もいました。

徳島県 アベ政治許さない 自粛と補償セットで 県憲法共同センター

徳島県憲法共同センターは4月3日、徳島駅前「アベ政治を許さない」のポスターを掲げ、改憲発議に反対する全国緊急署名を呼びかけました。

午後1時に「憲法9条を守れ」「自粛と補償はセットで行え」「消費税を5%に戻せ」などのコールをあげました。

安倍首相のファンだという徳島市の72歳の市民は、「憲法を変えようとするのはダメだ。9条は守らないといけない。野党は結束すべきだ」と語り署名しました。

北海道「アベ改憲NO 自粛に補償YES」と行動 札幌・戦争させない西区民の会

札幌市西区の**戦争させない西区民の会**は3月29日、地下鉄琴似駅前改憲発議に反対する全国緊急署名を呼びかけました。「9条改憲許すな！」の横断幕などを掲げ、配布した「新型コロナ対策 国の責任で抜本的な対策強化を」の大見出しのピラが次々受け取られました。

「北海道の『自粛要請』で、事業者は仕事や収入を絶たれ苦境に立たされている、国の責任で補償すべき」「大企業はため込んだ内部留保をこの時こそ活用すべき」などの訴えに共感の声がひろがりました。

青森県 コロナに便乗して改憲策動 とんでもない！ 青森県九条の会

3月25日、**青森県九条の会**は青森市中心街で改憲発議に反対する緊急署名を呼びかける宣伝・署名を行いました。行動には15人が参加。横断幕をもち、「改憲発議阻止へ力を合わせよう「新型コロナウイルス対策に乗じた改憲策動を許さない。とんでもない。憲法を守り人権最優先の対策を」と訴えました。

「軍事費や『桜』で自分のためには金を使うのに、こんな時に国民にだし渋って。頭さ来るっきゃ」と目を吊り上げて怒る人、「とにかく安倍さんは信用できない」と嘆く人、「コロナの問題で安倍首相が国民から考える力と機会を奪ってきた。こんな人に力を与えてはいけない」と語る人らが次々署名しました。

埼玉県 力合わせ憲法を守る政治へ 埼玉女性の市民連合

野党共闘を進める埼玉女性の市民連合は3月30日、JR浦和駅東口（さいたま市）で新型コロナ対策や安倍9条改憲阻止・発議反対、命を守る政治の実現を、とりリートークしました。「主権者は私たち、憲法に依拠した政治実現に女性たちが力を合わせよう」と訴えました。

韓国人の女性が署名し、「コロナウイルスへの日本の対応も不安。この状況を利用

して憲法を変えようとたくらんでいるのではと心配。子どもは日本国籍なので日本の社会をよくしたい」と話しました。

石川県「改憲発議するな！」のスタンディング 金沢市／なんぷアクション

金沢市で活動する**安倍9条改憲NO！なんぷアクション**は4月1日、金沢市平和町の交差点でスタンディングアピールを行い、「改憲発議するな！」と呼びかけました。

この日は雨の中の行動となりましたが、20人が参加。横断幕やプラカードを掲げ、「新型コロナ感染症から命と暮らしを守るのが政治の役割」「改憲発議許すな」「9条を守り戦争をさせない。子どもや孫に平和を伝えよう」「安倍政治を終わらせよう」と訴えました。信号待ちの自動車や通行人の注目を集めました。

静岡県 地位協定学習会でも発議反対署名論議 伊東市民アクション

安倍9条改憲NO！伊東市民アクションは3月27日、安保条約と日米地位協定をテーマに学習会を開催しました。2017年から改憲問題などの学習会を続けてきました。

「アメリカ言いなりに戦争協力することでもいいのか」、「集団的自衛権行使と一緒に戦争遂行とんでもない」、「莫大な思いやり予算が問題」などの声が出されました。

学習会では、「自民党支持者の中にも改憲に疑問を持つ人もおり、市民と語り合おう」、そのためにも「改憲発議に反対する全国緊急署名の取り組みを進めよう」と話し合われました。

福岡県「みんなで止めよう改憲発議」駅前で36人が訴え 八幡市民アクション

安倍9条改憲NO！八幡市民アクションは3月28日、JR黒崎駅前（八幡西区）で36人が集まり、「みんなで止めよう改憲発議」と集会をおこない、参加者みんなで「改憲発議に反対する緊急署名」の協力を呼びかけました。

雨が降る中の行動でしたが、のぼり、プラカードなどのかかげた宣伝、訴えに応え、「9条を変えようとする安倍首相を許せない、自民党政権に代わる政権が必要だ」と語り署名する人もいました。